

QA/QC 医薬品ソリューション

Agilent Cary 8454 分光光度計

The Measure of Confidence

究極の性能、信頼性、コンプライアンス

Agilent Cary 8454 分光光度計は、医薬品の光学分光分析に適しています。

- ・ アジレントは 30 年以上にわたってダイオードアレイ分光光度計を提供しており、医薬品業界で非常に多く使用されています。
- ・ フォトダイオードアレイ検出器の搭載により波長スペクトル全域を一度に測定するため、分析時間が短縮されます。
- ・ オープンなサンプルエリアを採用しているため、誤った操作が生じにくく、ワークフローが向上します。
- ・ 多成分分析ソフトウェアを用いることにより、複雑な混合物の分析も簡単に行えます。

Cary 8454 分光光度計は可動部品がほとんどないシンプルな設計のため、堅牢性と信頼性が保証されます。

Agilent Cary 8454 分光光度計は、可変光路長セルホルダ、ペルチェセルホルダおよび恒温マルチセルホルダ、ポンプ付きオートサンブラ、幅広い溶出試験用恒温槽など、液体分析用のアクセサリを備えています。この機器は、21 CFR Part 11 に対応可能な UV-Visible ChemStation ソフトウェアにより制御され、多波長分析、カイネティクス、およびルーチン QA/QC 測定を実行できます。さらに、アジレントの適格性評価サービスを使用した完全なバリデーションによる保証も提供されます。

メソッド開発およびルーチン分析のためのソフトウェア

サンプルの確認が容易なオープンなサンプルコンパートメント



安定した測定で生産性を向上させる
堅牢な機器設計と最小限の部品

シンプルで容易なバリデーション

高い精度、再現性、信頼性、性能



Agilent Technologies

Agilent Cary 8454 分光光度計の特徴と利点

メソッド開発およびルーチン分析のためのソフトウェア

- Security Pack または OpenLAB ECM 対応 Compliance Pack により、電子記録および電子署名向けの規則、FDA 21 CFR part 11 に対するコンプライアンス対応
- アプリケーションに特化したソフトウェアモジュールにより簡単操作を実現
- アプリケーションに特化した計算により、サードパーティソフトウェアに対するデータのエクスポートが不要に
- USP (米国薬局方) や EP/BP などの薬局方のコンプライアンスに対応するバリデーションモジュール

シンプルで容易なバリデーション

- 機器、ソフトウェア、および関連アクセサリに使用できるバリデーションサービス
- アジレントのサービス & サポートがトレーニングプログラム、サポート契約、バリデーションホットライン、サービス契約、認定を提供

安定した測定による生産性向上

- 測定に影響を与える可動部品のないシンプルな機器設計により信頼性の高い堅牢な機器を実現。機器のダウンタイムを短縮し、再バリデーションのコストを削減

高い精度、再現性、信頼性、性能

- USP (米国薬局方) や EP/BP などの薬局方が規定する性能要件を上回る性能
- 高いスループット、低い測光ノイズ、優れた波長精度および再現性、優れた測光安定性により信頼性を向上品質、真度、および精度の高いデータを短時間で収集

サンプルの確認が容易な

オープンなサンプルコンパートメント

サンプリングエリアを開けたまま測定ができるため、サンプルにアクセスしやすく、誤操作が減少します。フローセル、マイクロセル、および 8 セルマルチセルを使用した測定によりワークフローが向上します。ペリスタルティックポンプとオートサンブラを使用することにより、スループットが向上します。

詳細情報:

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

アジレントの製品は、研究目的でのみ使用できます。
診断目的では使用できません。
本書に記載された情報、説明、仕様は
予告なく変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2014

Published March 13, 2014

5991-4278JAJP

